

全国農政連推薦・県農政連公認
参議院議員藤木しんやの

永田町でも「百姓宣言」

「夢ある農業時代を目指して」

【大変貴重な1年】

かつて経験したことのないような巨大な勢力を持った台風10号の被害から半月ほど経過しました。今回の台風被害により亡くなられた方に謹んでお悔やみ申し上げますとともに被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

今回の台風10号により九州・沖縄地方を中心にハウスの損壊や水稻の倒伏、果実の落果など、被害は広範囲に広がり農林水産関連被害額は10月1日現在で約115億円に上りました。私は被災された農林漁業者の皆さまの早期の経営再開に向け、総合的に支援を図るよう対策本部で訴えてきました。

昨年9月13日に拜命しました農林水産大臣政務官を9月16日の内閣総辞職に伴い退任しました。在任期間中は台風災害・豚熱・新型コロナ対策等、農林水産省と党の農林部会との連携や農林水産省関連対策に携わりました。

また、農林水産省の多くの職員に対して生産基盤の強化や中小家族経営の維持、中山間地農業の発展などをしっかり進めていくよう伝えてきました。

約1年間の農林水産大臣政務官を通じて、今後に繋がる貴重な経験をさせていただきましたことに感謝いたします。

【臨時国会召集、新内閣発足】

9月16日に臨時国会が召集されました。本会議冒頭の首班指名で、菅義偉議員が第99代内閣総理大臣に任命され菅内閣が発足しました。私は内閣総辞職に伴い政務官は退任しましたが、引き続き「現場の声を国政に！」を、今後とも発信し続け、政策に反映させるために農家・JAグループの代表として頑張つて参ります。

まだまだ、新型コロナウイルスの収束には至っていませんが引き続きwithコロナでの生活が続いてまいります。それぞれが感染防止に注意しながら日常生活を過ごすこととなりますが農家の皆さまも体調管理に十分注意されてお過ごしください。

県内各地の稲刈りもほぼ終了したかと思われませんが、引き続き日常的・定期的な点検や整備を図り農作業中の事故防止に常日頃より心がけてください。



▲農林水産省にて政務官退任挨拶

全国・県農政連推薦

参議院議員山田としおの

農政問題に斬り込む

「新しい基本計画のもと、

農業者の所得向上に全力」

「就農者の高齢化・担い手の確保が一番の課題」

食料・農業・農村に関する政府の中長期的な取組策定を定める「食料・農業・農村基本計画」は、5年ごとに改定しており、本年3月に新たな基本計画が決定されました。

今回の改定にあたり、私は党の農業基本政策検討委員会の事務局長として委員会を開催し、農水省の原案に意見を反映、修正するなど、計画案の策定に大きく関与しました。

我が国農業の抱える一番の課題は、就農者が圧倒的に高齢化していることとあり、一方で、農業高校・農業大学校等の卒業生の就農が大きく減少していることです。このままでは、我が国の農業、そして地域を支える担い手が高齢化し、著しく減少してしまいます。担い手が減少しても、規模拡大が進むことで、生産力は低下させていないと言えるのかというところ、そうした楽観的な状況ではありません。

加えて、心配なのは、農外の株式会社等の農業参入が、意識的に進められているところではないかと。

一体、日本の農業地域をだれがどう支えていくのか、また、過疎地や条件不利地域を誰が、どういう形で支えていくのか、耕作放棄地や林地の拡大をそのままにしておいていいのか等、深刻な問題を抱えるに至っているのです。

こうした中で、政策としては、農業高校や農業大学校等の卒業生も含めて若い就農者をどう増加させてゆけるのか、そのために必要な条件整備をどう行っていくのか、スマート農業の普及や収益を実現できる作目の導入や、耕作しやすいう形での基盤整備等が課題になります。

新しい基本計画には、中小規模経営や家族農業経営、中山間地域における農業経営もしっかり支えていく政策の推進を明記しています。また、どうしても不足している農業就業者の確保対策として外国人実習生の就労対策や、そのための条件整備の取り組みについても盛り込んでいます。

いずれにしろ、これらの対策がきちんと講じられ、農村地域の安定と活性化、農業生産力の強化による国民食料の安定供給、食料自給力の向上、さらには、国内農畜産物の輸出拡大、そして農業者の所得向上を実現してゆかねばならないのです。

新しい基本計画のもと、国内の生産力の強化と農業者の所得向上に全力をあげます。

参議院議員



Fujiki Shinya
activity report

藤木しんや

活 動 報 告

令和2年7月豪雨からの
復旧・復興に尽力します

新型コロナ対策に全力で
立ち向かっています

より一層農政に多様な
農家の声を反映させます



熊本県農政連より公認状を授与される



熊本県農業会議 森会長より
要請を受ける



東京都農政推進委員会にて挨拶



JAグループ鹿児島より要望書を受け取る



JA全青協よりコロナ支援策の
要請を受ける



JA東京青壮年部協議会の
皆さんと意見交換



台風10号に関する農水省災害対策本部